

工学3号
平成27年6月10日

宮城県公立小中学校長様
仙台市立小中学校長様
宮城教育大学附属小中学校様
宮城県内私立小中学校長様

国立大学法人東北大学
大学院工学研究科長 滝澤博胤
(公印省略)

平成27年度第1回東北大学・カタールサイエンスキャンパス教育セミナー開催について
(案内)

初夏の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、『東北大学・カタールサイエンスキャンパス』プロジェクトについてご理解・ご支援を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、東北大学・カタールサイエンスキャンパスでは、今年度も東北大学オープンキャンパスに併せ、宮城県内・仙台市内の小中学校、中学校の教職員にご参加をいただき、教育課題や先端的研究について理解を深めていただく機会として下記のとおり教育セミナーを開催いたします。

つきましては貴職下教職員のご参加についてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- | | |
|---------|--|
| 1 日 時 | 平成27年7月30日(木) 10:00~15:00 |
| 2 開催場所 | 東北大学・カタールサイエンスキャンパスホール
東北大学青葉山キャンパス中央：仙台市青葉区荒巻字青葉6番6号 |
| 3 内 容 | 9:30~ 受付
10:00~ セミナー開講式
・東北大学・QSCプロジェクト紹介
10:05~ 講演・質疑
・演題 『授業改善を考える。～アクティブラーニング
・ICT活用・授業の振りかえり～』
・講師 東北大学大学院教育情報学研究部
准教授 中島平先生
11:50~ 昼食
12:30~ 子ども科学キャンパス(仙台市教育委員会主催)見学
13:00~ 工学研究科・工学部研究室・実験室見学
15:00~ セミナー閉講式 |
| 4 対象・人数 | 小中学校教職員50名(先着順) |
| 5 申込み方法 | 7月22日(水)まで、ファックス(裏面様式)で申し込みください。または、
カタールサイエンスキャンパスHP (http://qsc.eng.tohoku.ac.jp/)より申し込みください。 |
| 6 その他 | できるだけ公共交通機関を利用してください。 |
| 7 問い合わせ | 東北大学工学研究科工学教育院社会連携担当 石垣
電話 022(795)5047 Email qsc@eng.tohoku.ac.jp |

■講師紹介

東北大学大学院教育情報学研究部・准教授 中島 平（なかじま たいら）先生

- ・担当分野 教育工学
- ・担当コース 教授情報学専攻（大学院）
- ・研究内容 情報通信技術(ICT)を利用して、学びを支援し促進させるための研究をされています。例えば、学びの場を記録するときに、単に映像の記録だけでなく、場に参加している人たちの「気づき」や「思い」を加えることで、その学びの振り返りを、より簡単で有意義なものにするシステムの研究開発をされています。
- ・講演趣旨 まずアクティブラーニング(能動的学修)とはそもそも何かを、中島先生がスタンフォード大学教授学修センターで学ばれたことを元に話していただきます。次に、実際の授業で簡単に取り入れられる、アクティブラーニングを促進するための具体的な方法を紹介していただきます。また、中島先生が開発している ICT システムを実際に使ってもらい、それらをどのようにアクティブラーニングや授業改善に活かせるかを体験を通して学んでいただきます。
- ・研究業績
 - 小学校教育現場における iPad と PF-NOTE を用いた日常的に実施可能な授業リフレクション方法
 - 小学校教育現場における授業改善方法とその課題に関する調査
 - ビデオ映像とレスポンスアナライザを利用した授業改善のための e ポートフォリオシステム
 - 大学教育における教育機器の活用の実際～PF-NOTE の簡単で効果的な活用法～
 - 教育改善のための教育情報アーカイブス—授業映像は授業改善にどう役立てられるのか—
(他多数)

東北大学・カタールサイエンスキャンパス第1回教育セミナー参加申込書

FAX送付先：022（795）5824

(ふりがな) 参加者名	-----		
所属校名			
所属校電話番号			
メールアドレス			
担当学年		担当教科 (中学校)	
利用交通機関	公共交通機関 ・ 自家用車(運転) ・ 自家用車(相乗り)		
当日に質問したい 事項等があれば記 入してください。			

※ このA4サイズのまま、切り取らずに7月22日(水)までに送信してください。